

中1 社会 歴史 中世 一問一答（20問） 版G

なまえ： _____

日づけ： _____

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

- (1) 将軍が御家人の領地を保護したり、手がらにに応じて新しい領地を与えたりすることを何というか
- (2) 鎌倉幕府を開いた将軍の妻で、夫の死後に幕府を支え、「尼将軍」とよばれた人物はだれか
- (3) 承久の乱のあと、朝廷を監視するために幕府が京都に置いた役所を何というか
- (4) 平氏をほろぼしたあと、鎌倉に幕府を開き、のちに征夷大将軍に任じられた人物はだれか
- (5) 道元が宋から伝えた、ひたすら座禅にうちこむことを説いた禅宗を何というか
- (6) 兼好法師が、社会や人生について思ったことを書きつづった随筆を何というか
- (7) 平氏の栄えとほろびを描き、琵琶法師によって語り伝えられた軍記物を何というか
- (8) 文永の役と弘安の役の2度にわたって、元の軍が日本に攻めてきたことを何というか
- (9) 快慶らとともに、東大寺南大門の金剛力士像をつくった仏師はだれか
- (10) 建武の新政に不満を持つ武士を率いて京都に新しい天皇を立て、征夷大将軍となって幕府を開いた人物はだれか
- (11) 琉球王国が行った、日本や中国、東南アジアの国々の産物を仕入れて別の国に売る貿易を何というか
- (12) 明との貿易で、倭寇と区別するために正式な貿易船に持たせた証明書を何というか
- (13) 室町幕府で、将軍を補佐する役職で、有力な大名がついたものを何というか
- (14) 身分の下のが、実力で上の者に打ち勝ち、その地位をうばうことを何というか
- (15) 室町時代に、品物を預かってお金を貸した、質屋のような金融業者を何というか
- (16) 室町時代に、農民たちが寄合を開いて村のおきてを定め、自分たちで運営した自治の村を何というか
- (17) 室町時代に、「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りで民衆に親しまれた物語を何というか
- (18) 足利義政が京都の東山に建てた、2層の寺院の建物を何というか
- (19) 明にわたって絵を学び、日本の水墨画を大成した僧はだれか
- (20) 観阿弥・世阿弥の親子が大成した、歌や舞を中心とした劇を何というか
